

雷鳥新聞

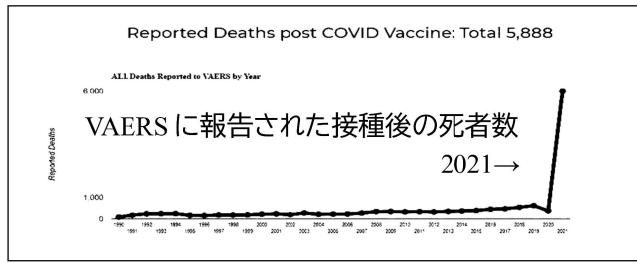
2021年7月4日
創刊号
TAKE FREE
無料 寄付歓迎
印刷/再配布自由
pdf又は希望部数送付し可
発行・雷鳥新聞社
代表連絡先：
raptarmigan
@protonmail.com
当社はいかなる政治・宗教団体とも一切関係のない任意団体です。

なぜ報道されぬ 新型コロナワクチン 異次元級「有害事象」

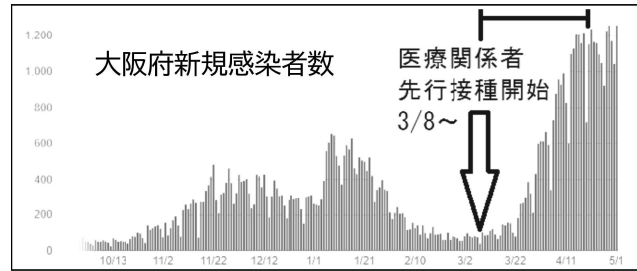
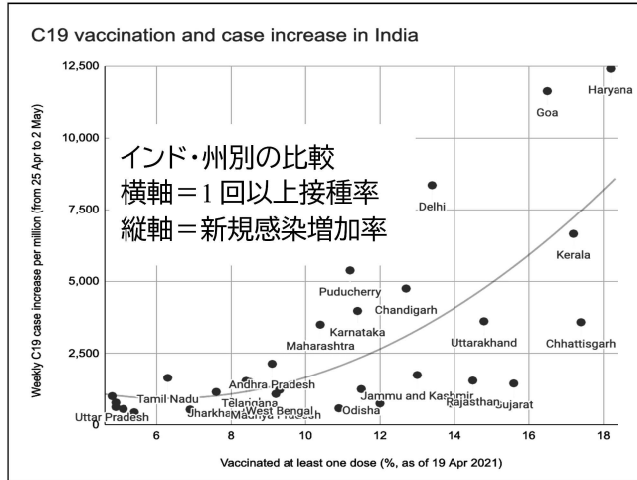
インフルエンザワクチンの243倍 死亡・昏睡・けいれん・麻痺・アナフィラキシー・錯乱・失明・失聴・脳疾患・内臓疾患・血液疾患・流産も

新型コロナワクチン接種後の深刻な有害事象の報告が世界で相次いでいる。因果関係は不明とされる事がほとんどだが、報告の急激な増加を説明できる理由は新型コロナワクチン以外に無い。

米疾病管理予防センター(CDC)のワクチン有害事象報告システム(VAERS)のデータによれば、新型コロナワクチンの接種開始後5か月間で報告された死者数が、過去20年間に他の全てのワクチンで報告された全死者数を超えた。また新型コロナワクチンを接種した米国の18歳以上の人は、インフルエンザワクチン接種後5か月間で報告された死者数が、過去20年間に他の全てのワクチンで報告された全死者数を超えた。また新型コロナワクチンを接種した米国の18歳以上の人は、インフルエンザワクチン接種後5か月間で報告された死者数が、過去20年間に他の全てのワクチンで報告された全死者数を超えた。



0月、昨年4月報告分まで)に比べてファイザー製新型コロナワクチン(2月17日〜5月16日報告分まで)で副反応疑い報告が243倍、うち重篤例が84倍、死亡例が94倍となった。各地で報告される有害事象は死亡、腹痛、記憶喪失、見識障害、昏睡、せん妄、錯乱、自殺、めまい、疲労、ヘルペス、頭痛、インフルエンザ様症状、失明及び難聴、眼の症状、血栓、脳出血、女性の



不正出血、流産や死産、心筋炎、皮膚の水ぶくれや浮腫、全身の発疹と痛み、アナフィラキシーショック、顔面麻痺(ヘルペス)、ギランバレー症候群、歩行不能、けいれん等。接種後の有害事象を公式に報告するかどうかは現場の医師に任ざられており、医師にとって報告の個人的メリットは無いため、全てが公式に記録されるわけではない。実際には起きていない有害事象の1%しかVAERSに報告されていないとい

スペインの高齢者施設で1月、ファイザー製ワクチンの接種開始後1か月以内に集団感染が発生、居住者94人のうち46人が死亡。世界中の施設で同様のケースが多発した。イスラエルでは昨年

う報告書も2010年に米国保健福祉省(対し提出されている。子供の86%副反応米国食医薬品局(FDA)は5月10日、1歳から15歳までの子供を対象にファイザー製ワクチンの

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

正式承認ではない新型コロナワクチンが米国で緊急承認されたのと同様、日本でも特別承認として長期的な安全確認を待たれており、正式承認ではない。しかし2月にNHKなどで「正式承認

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

緊急使用許可を出したが、治験で対象になつた子供たちの86%に軽度から重度の副反応が起きていた事がFDAが公開している文書からわかった。

接種開始後に感染爆発 接種地域で死者が激増

12月19日にファイザー製ワクチンの接種が開始された後、1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

染・死者数ともに12月下旬以後大幅に下がりました。1月下旬には日別の感染者数が3倍、死者数は4倍に増加し、最多を記録した。一方で接種が進まなかった被占領地区のパレスチナでは感

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的

「接種者は生来の自然免疫が破壊される」ドイツ感染病研究センター(DZIF)ワクチン開発局長をはじめワクチン産業の重要部署の長を歴任したウイルス学者のゲルト・ファンゲン・ボッシュ博士は、患者の人権擁護を求める団体・インフォームドコンセントアクションネットワークのCEOデル・マシュー・ビグトリイ博士によれば、自然免疫の抗体は広い範囲に作用し生来の非特異的